

カカオの生産と流通

に関する研究

ーインドネシア南スラウェシ州ルウ県および北ルウ県の事例ー

平成 19 年入学

派遣先国：インドネシア共和国

西嶋謙治

キーワード：南スラウェシ州、小農、収集業者、乾燥・発酵作業、アフリカとの比較

対象とする問題の概要

インドネシアのカカオ生産量はこの約三十年間で急激に増加してきており、2007 年現在、コートジボワール、ガーナに次いで世界で第三位となっている。その増産の大部分をスラウェシ島、特に南スラウェシ州が担っている。

私の調査対象地であるルウ県では輸出用の商品作物としてカカオを生産する小農が非常に多く、カカオ生産は彼らの大きな収入源となっている。現在は、生産されるカカオが他国や国内の他地域のものに比べ、低品質であることや木の老朽化、病虫害の発生など様々な問題が指摘されている [Akiyama et al. 1996]。

1980 年代ごろから始まった急激なカカオ生産の増加により、新しい土地開墾が行われたり、それまで生産されていた作物からの転作、それに伴う労働投入パターンの変化等を農家に促すことになった。本来、この地域では米の生産量が高く水田とカカオ農園双方を保有している農家が多くみられる。そのような農家では食用作物である米を生産しながら、輸出用作物であるカカオを生産して生計を立てていると考えられる。



写真 1 軒先に植えられているカカオの木

研究目的

私の研究では、以上のような状況下で同地域の小農はいかなる選択を行うことで自らの利潤安定化および最大化を図っているかということをも明らかにしたいと考えている。経済危機下において農家は、カカオなどの輸出作物の販売により多大な利益を得る一方で、米の価格や農業用の投入財の上昇により生活を圧迫されたとされている [Sunderlin et al. 2001]。そのため、水田を保有する各農家が緊急の危機に対し、利潤安定化のためにとった選択行動やそのときカカオおよび水田がそれぞれどのような役割を担ったかを明らかにすることは、同地域における小農の経済状況を理解する上で大きな意義があると考えている。輸出用作物のカカオと食用作物の米という対比で小農の経済・社会状況をミクロレベルで記述した先行研究は少なく、その視点からこの地域のカカオ生産の果たす経済的役割を考察していく。

フィールドワークから得られた知見について

南スラウェシのカカオ生産はその多くを小農に依存しているが、地域や各農家によっても生産規模や



写真2 カカオの天日による乾燥作業

生産方法が異なっている。カカオの生産世帯を大きく分類すると①カカオだけを生産する世帯、②他作物を組み合わせる世帯、③非農家だが庭先でカカオを少量だけ生産する世帯の三つに分類することができる。さらに付加価値を生み出すファルメンタシと呼ばれるカカオの加工作業も、各農家によって加工の程度に差があり、それが品質や価格に影響していることが明らかになった。そして同じカカオを主として栽培する農家の中でも、かなりの経済的格差をうかがい知ることができた。カカオとそれ以外の作物を組み合わせ、価格変動や天災、害虫などに備えるような農家がある一方、カカオ生産に特化する農家が優占する地域もあった。

今後の展開・反省点

今回得られた乾燥や醗酵作業の程度が、農家間で差が生じていること、同じカカオ農家でもその耕地面積や経済的規模、カカオへの所得依存度の点でバリエーションが存在するという事実に注目して、それぞれの農家のいかなる要因が醗酵・乾燥カカオを作るインセンティブになるのかを明らかにしていきたい。カカオの発酵はその地域のカカオ農家の収入やカカオ産業の発展に大きな影響を持つため、非常に重要である。そのためいくつかの村落において、カカオ農家・収集家・収集業者などに対して質問表を用いた聞き取り調査を実施し、それぞれの村落のカカオ農家の特徴を把握し、比較・考察したいと考えている。



写真3 ファルメンタシを作る発酵槽

今回フィールドワークを実施したことで、現地で自らの語学能力の未熟さを痛感させられることとなった。言語能力のさらなる向上を目指し、今後自らの研究に取り組んでいきたいと考えている。

引用文献

- Akiyama, Takamasa and Akihiko Nishino. 1996. *Indonesia's Cocoa Boom*. World Bank Policy Research Working Paper Series No.1580. Washington, DC. : The World Bank
- Sunderlin, William D., Arild Angelsen, Daju Pradnja Resoudarmo, Ahmad Dermawan and Edy Rianto. 2001. Economic Crisis, Small Farmer Well-Being, and Forest Cover Change in Indonesia. *World Development* 29(5):767-782.